

勝央町立小中学校の耐震診断の結果について

勝央町教育委員会は、小中学校で昭和56年以前に建築された校舎棟の耐震診断を平成15年度に実施を行いました。その結果は下記のとおりです。

校名	建物区分	構造	面積(m ²)	建築年月	Is値の最低値	CT・SD値の最低値	摘要
勝間田小学校	校舎棟	RC造 3階建	1,419	昭和44年4月	0.34	0.31	2次診断
	管理特別棟	RC造 2階建	534	昭和45年4月	0.33	0.31	2次診断
勝央北小学校	校舎棟	RC造 2階建	580	昭和52年1月	0.82	0.62	2次診断

Is値が0.7以上で補強の必要なし。

CT・SD値が0.3以上で補強の必要なし。

この耐震診断の結果、勝間田小学校の校舎棟及び特別管理棟ともIs値が0.7を下回るため、耐震補強又は改築が必要となり、平成19年度及び20年度の2ヶ年で校舎棟の改築工事を実施しました。

また、勝央北小学校の校舎はIs値が0.7以上あるため、耐震補強の必要がありません。

* 構造の「RC」は、鉄筋コンクリート造

* 「Is値」とは、耐震診断調査によって得られる数値で、建物の耐震性を示す指標で、指標が大きいほど耐震性能が高い。

* 文部科学省では、Is値が0.7以上については耐震性のある建物と判断されている。